

浅田レディースクリニックを受診された患者さまへ

当院では下記の研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることに同意されない場合は、当院 **WEB** サイト「当院における研究活動について」から署名をお願い致します。

研究課題名	ヒト胚発生過程の時系列解析とオミクス解析
当院研究責任者	浅田 義正
他の研究機関 ・研究責任者	近畿大学 山縣 一夫
研究の目的	<p>生殖補助医療では体外で受精・長期培養を行います。近年になって受精卵の培養環境の違いは、胚発生率や出生率のみならず成体の疾患リスクにまで影響を及ぼすことが疫学的に指摘され始めています。しかし、受精卵の置かれた環境がどのようなメカニズムでその後の発生に影響を及ぼすのか、両者の連関は不明な点が多くあります。</p> <p>本研究では、その連関性を調べるための培養試験・タイムラプス解析(静止画をつなぎ合わせて動画にしたもので解析)・染色体異数性解析・オミクス解析(網羅的な生体分子についての情報を使った解析)・ライブセルイメージング(細胞を生きたまま解析)・ODT 顕微鏡観察(対象を3次元的に画像化できる観察技術)を含む統合実験プラットフォームを構築し、それを用いて培養環境に対する受精卵の応答を定量的(数値を用いた分析による)に理解することで、ゆくゆくは最適なヒト胚培養環境を開発・構築することを目的としています。</p> <p>尚、染色体異数性解析では、遺伝子の中身の異常を調べるわけではありませんので、患者さま及び血縁者の生命に重大な影響を与える偶発的所見が発見されることはありません。</p>
研究期間	日本産科婦人科学会登録日～ <u>2031年3月31日</u>
研究の方法	<p>■対象となる方 2007年1月1日から <u>2030年3月31日</u>の間に浅田レディースクリニック(勝川・名古屋・品川)にて体外受精などの生殖補助医療によって治療を目的に受精卵が得られ、その後凍結胚の保管期間が満了した方</p> <p>■利用する試料 ヒト受精卵、培養液</p> <p>■利用する情報 診療録、診療記録、受精卵発生過程のタイムラプス観察データ</p>
試料/情報の 他の研究機関への提供 および提供方法	<p>試料を提供する機関: 近畿大学、扶桑薬品工業株式会社、奈良県立医科大学、慶応義塾大学、東京大学、浜松ホトニクス株式会社、<u>滋賀医科大学</u></p> <p>研究責任者: 山縣 一夫 (近畿大学)</p> <p>試料は凍結、冷蔵、または固定した状態で郵送により提供します。 試料は匿名化し許可を受けた者のみが入室できる研究室内の施錠された保管庫内で保管します。情報は、外部に情報が漏れないよう、厳重に管理します。</p>

<p>個人情報の取り扱い</p>	<p>利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。</p>
<p>本研究の資金源 (利益相反)</p>	<p>本研究に関連し開示すべき利益相反関係はありません。</p>
<p>お問い合わせ先</p>	<p>〒450-0002 名古屋市中村区名駅 4-6-17 名古屋ビルディング 5階 医療法人浅田レディースクリニック 法人部 担当者：衣川智樹 (キヌガワトモキ) TEL： 052-551-2251 Email： t_kinugawa@ivf-asada.jp</p>
<p>備考</p>	